

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社西鉄ストア レガネット南長住
所在地	筑紫野市針摺中央 2-16-14
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) 福岡市南区長住 6-9-1
業種	卸売業、小売業
電話番号	092-408-4701
ホームページ	https://nishitetsu-store.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	「働きやすい・働きがいのある職場づくり」をサステナブル経営における重要課題のひとつと特定し、以下の内容に取り組んでいます。 社員の多様性を尊重し、働く喜びや生きがいを実感できる「人を活かす経営」を行うこと 一人ひとりが意欲を高め、能力を発揮して新たな価値や革新を生み出せるよう、人材の育成・活躍推進に取り組むこと		
アンケート実施	☐	アンケートの社内共有	☐

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名: レガネット南長住

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・年齢(定年退職者の継続雇用)、国籍(外国語マニュアルの設置)、身体状況(障害者)、性別に関わらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。 ・多言語対応レジを設置している。						○		○	○								
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・テレワークの実施、フレックスタイム制、リフレッシュ休暇(5連休)制度、半休制度を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。 ・「育児休業規則」「介護休業規則」などを制定し、介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。						○		○	○								
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・「西鉄グループホットライン」「自社の内部通報窓口」を設置し、ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・人権問題やハラスメントの防止について研修を実施するとともに、人権に関する強調月間を設けている。						○		○	○							○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・長時間労働を是正するための具体的な取組み(時間外労働の把握と対応・個別面談の実施)を行っている。 ・「ストレスチェック制度実施規則」を制定し、社員、契約社員、アルバイト等、会社の業務に従事するすべての者(以下「従業員等」という)を対象にストレスチェックを毎年実施している。						○		○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・研修の受講奨励を行っている。 ・将来の人材育成を目的とした教育訓練制度がある。 ・資格取得補助(スーパーマーケット検定、調理士免許、衛生管理者、食育コミュニケーション、サービス介助士、食品表示士 等)や障害者の職業体験、学生の職場体験、インターンシップ制度を設けている。						○	○		○	○							
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・店頭にてリサイクル商品の回収を行っている。 例) プラスチックトレイ、ペットボトル、アルミ缶、特定プラスチック容器、牛乳パック、瓶、段ボール、食品残渣(魚のアラ・野菜屑・廃油)のリサイクル						○		○			○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○	○	・クール/ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・電力使用量の見える化システムの導入、太陽光発電によるクリーンエネルギーの利用、LED照明を導入している。 ・コピー用紙の削減(電子化の推進)、物流の効率化、EV車充電設備の設置を行っている。								○				○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○	○	・生物多様性に配慮した商品・サービスの取り扱いや、地産地消を推進している。 ・マイパック利用の推進、バイオマス原料レジ袋の採用・木製カトラリーへの変更、生鮮商品のノントレイ販売を実施している。							○					○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員等への節水の呼びかけや作業場に節水型機器(バブル90)を設置、井水の利用等により節水に努めている。							○										
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○	○	・「安全・安心で価値ある商品の提供」を実践するため以下の施策を実施 商品表示チェック、衛生点検、細菌調査、食品事故インシデントの共有、毎日の売場チェック(鮮度、品質、賞味・消費期限)、商品化マニュアルの設置・運用(調理手順・作業工程)						○						○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・少子化対策および高齢者等の買い物支援を実施している。 例) 宅配事業、ネットスーパー、買い物バス・タクシーの運用、母子手帳割引サービス、コンシェルジュの設置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・「コンプライアンス方針」を制定し、研修を実施するなど法令遵守の重要性を従業員等に発信している。 ・「コンプライアンスセルフチェック」を3年毎に実施し、法令遵守が確実に行われるようにモニタリングしている。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。		○		・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。									○	○						○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定している。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・後継者の指導・育成に取り組んでいる。											○	○	○			○	